化学工学技士(基礎)資格の取得を

Q1 化学工学技士（基礎）資格とは？？

化学工学・プロセス工学の基礎を学び、学会の求める基礎的レベルの知識を修得しており、ものづくり現場の業務を担当する能力がある。

2017年までに、1210名の「化学工学技士(基礎)」が誕生しています

Q2 受験資格は？？

特に問いません。
どなたでも受験することができます。

Q3 資格取得のメリットは？？

1)化学工学に関する基礎知識・能力を持っていることを強くアピールでき、就活を有利に展開することが可能です。※1

2)認定期間中（取得から8年間）は、化学工学技士試験の第一部試験を合格したとみなし、第一部試験の受験を免除されます。

3)化学工学技士試験を割引価格で受験できます。※2

4)化学工学技士受験までの一定期間（入社から5年間）、一部の講座を割引価格で受講できます。※3

5)年会等で化学工学技士、上席化学工学技士との交流会に参加できます。

※1　毎年、企業への周知活動を行っており、社内教育に活用される企業も増えています。
※2　会員（15,000円＋税→8,000円＋税）、 非会員（27,000円＋税→20,000円＋税）
（2018年度時点）
※3　継続教育プログラムの**「プロセス設計」講座** **化工物性、蒸留計算編**、**塔･槽、熱交換器の設計編**、**ハイドロリックの設計編**、 **プロセス基本制御とPFDの作成編**、 **「プラント計装制御-1」講座**、 **「充填塔の特色と設計」講座**、 **「反応器の設計」講座** 、 **「化学物質の安全」講座** の**8講座**では、**化学工学技士（基礎）資格保有者**を対象に、**正会員の半額**で受講できる**「技士基礎割引」**を実施します。（2018年度時点）

※**「技士基礎割引」**は、以下の条件を満たす方が対象です。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する諸手続きを完了していること。
2. 受講時点で正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認し最新情報に更新してください)
3. 卒業または修了後5年以内の社会人であること。

Q4　試験問題の内容って？？

化学工学に関する基礎的内容とし、計算問題及び用語説明問題。
択一式の問題が主体。（一部解答を記入するものを含む）

Q5　出題範囲は？？

1)単位と次元、化学工学量論　2)気体の性質と相平衡
3)流動　4)伝熱　5)分離　6)反応工学　7)粉体
8)プロセス制御

Q6　8分野の全てから出題されるの？？

8分野からの選択です。
過去問を下記URLに掲載していますのでご参照ください。
⇒ http://www.scej.org/qualification/gishi-kiso-kakomon-index.html

Q7　試験はいつ？？

平成30年 9月29日（土）　※大学院の入試試験直後です。

Q8　試験会場は？？

札幌･仙台･東京･名古屋･京都･岡山･東広島･宇部･徳島･福岡･宮崎･鹿児島 他を予定

Q9　申込はいつから？？

平成30年 7月21日 ～ 8月31日13時　化学工学会のHPからお申し込みください。

Q10　受験料は？？

是非、チャレンジして下さい！

	受験料[円]（本体価格）	
	個人会員	個人会員以外
学生	3,000円＋税	10,000円＋税
社会人	8,000円＋税	20,000円＋税

詳細はこちらを

化学工学技士（基礎）

Q11　会員になるには？？

化学工学会のHPからご入会手続きをしてください。受験前の入会はお早めに！
登録から入金確認までには2～3週間程度かかります。
⇒http://www.scej.org/inquiry/admission/individual.html

【化学工学（基礎）について】
　http://www.scej.org/qualification/shikaku-gishi-kiso.html
【お問い合わせ】
　公益社団法人化学工学会　人材育成センター
　TEL：03-3943-3527　FAX：03-3943-3530